

## 第44回測量調査技術発表会 技術発表 募集要領

2022. 6. 22

公益財団法人日本測量調査技術協会 技術委員会

測技協の測量調査技術発表会は、測技協会員企業の日頃の技術研究成果及び業務での技術的工夫等の実績を披露する場として毎年開催しています。

第44回測量調査技術発表会は、東京都新型コロナウイルス感染症対策本部によるイベントの開催制限等を見据えつつ、**2022年9月14日（水）に新宿区立牛込筆筒ホールで3年ぶりに集合型開催**を再開し、後日、講演及び発表等を集約して一定の期間を設けた**オンデマンド配信**を行います。

つきましては、本年も会員の皆様から技術発表を募集いたします。下記をご確認の上、奮ってご応募ください。多数のご応募をお待ちしております。

※地域事情等により、事前のリモート発表（8月下旬収録）を希望する場合はご相談ください。

なお、新型コロナウイルス感染拡大状況が再び著しく悪化した場合は、無観客もしくは来場人数を限定して実施する可能性があります。

### ●開催概要

第44回測量調査技術発表会

日時：2022年9月14日（水） 10：00～17：00（予定）

場所：新宿区立牛込筆筒ホール（平常時392席）

〒162-0833 東京都新宿区筆筒町1-5（都営大江戸線牛込神楽坂駅すぐ）

<https://shinjuku.hall-info.jp/tansu/>

プログラム（予定）：

- ・記念講演：公益財団法人日本測量調査技術協会 顧問 岡部 篤行
- ・特別講演：京都大学 iPS 細胞研究所 所長 高橋 淳
- ・測技協会員による技術発表 他
- ・表彰式

※オンデマンド公開期間

2022年9月下旬～10月上旬の7日間

●応募資格 当協会会員企業に所属している方

●募集期間 2022年6月22日～7月12日

●発表テーマ分野

- 1) スマートシティ、DX、3D等に関する技術及び利活用事例
- 2) 空中計測・マッピング部会関連技術及び利活用事例
- 3) 位置情報・応用計測部会関連技術及び利活用事例

- 4) GIS部会関連技術及び利活用事例
- 5) 国土管理・コンサル部会関連技術及び利活用事例
- 6) その他測量調査及び地理空間情報の関連技術及び利活用事例

#### ●応募要領

技術発表応募シートに、必要事項及び発表要旨を 200 字程度にまとめて測技協事務局までメールでお送り下さい。

・・・応募シートはこちら [https://sokugikyo.or.jp/pdf/skgevent/44\\_appli.xlsx](https://sokugikyo.or.jp/pdf/skgevent/44_appli.xlsx)

★締切 2022. 7. 12

#### ●選考

発表要旨、テーマ分野等について技術委員会にて選考の上、発表者を決定し、通知します。

#### ●技術発表要領

発表者には以下を作成していただきます。

各資料の締切、作成要領、発表の持ち時間等の詳細は発表者へ追ってご連絡いたします。

- ・発表会資料である「要旨集」の原稿（A4、2 ページ程度）・・・8 月下旬
- ・発表用スライド（プレゼンテーション（pptx））データ作成 発表時間 20 分（予定）

#### ●応募にあたり予めご了承くださいこと

- ・発表はオンデマンド公開用に、録音・録画により記録させていただきます。
- ・会場にはインターネット環境の用意がありません。必要な方はご自身でご用意ください。  
ただし、会場の電波状況により、不具合等が発生する場合があります。
- ・公開用動画編集にあたり、発表会終了後に発表用スライドデータをお預かりして、収録動画等との連携編集を行います。
- ・完成した公開用動画は、公開前に発表者にご確認いただきます。
- ・当日撮影した顔写真、発表風景等の写真は、当協会の HP、機関誌等に掲載する場合がございます。

#### ●優秀発表賞の選考と表彰

発表パフォーマンスについて技術委員会が会場で審査し、優秀発表者を選考して表彰いたします。

※審査のポイント：以下の7つの視点による

（新規性、有用性、完成度、信頼性、発表内容の分かりやすさ、発表資料の体裁、発表態度）

※発表者が希望する場合は、審査結果（評価点）を後日、本人に開示いたします

#### ●『先端測量技術』への掲載

発表内容を後日、執筆していただいた場合は、『先端測量技術』118号（2023年1月発行予定）

に掲載いたします。執筆者には執筆証明書を発行いたします。

※執筆のお願い及び詳細は発表会終了後にご案内いたします

※執筆原稿の締め切りは 2022 年 11 月末を予定しています

【先端測量技術 投稿要領（抜粋）】

- ・ 入稿形式：Microsoft Word（A4 タテ/カラー）
- ・ ページ数/文字数等：出来上がりページ数・・・論文 6 ページ以内、技術報告・レポート 4 ページ以内  
（出来上がり 1 ページあたりの文字数の目安 1,400 文字）

●優秀論文賞の選考

執筆された論文は 2022（令和 4）年度優秀論文表彰の選考対象となり、審査選考により優秀論文と認められたものを次回の技術発表会で表彰いたします。

※審査のポイント：以下の 6 つの視点による

（新規性、有用性、完成度、信頼性、論文の分かりやすさ、論文としての体裁）

●CPD

発表等をされた方には、各証明書を発行いたします。この証明書は、測量 CPD の取得に使用できます。

【ポイント数】 \*筆頭著者は単著者を含みます

- ・ 要旨集の執筆・・・**活動実施証明書** 筆頭著者 2P/共著者 1P
- ・ 発表用スライド ppt のデータ作成・・・**活動実施証明書** 筆頭著者 2P/共著者 1P
- ・ 技術発表・・・**発表証明書** 2P
- ・ 発表内容の先端測量技術への執筆
  - ・・・**執筆証明書** 論文：筆頭著者 5P/共著者 2P、技術報告：筆頭著者 3P/共著者 1P
  - ・・・**活動実施証明書** レポート：筆頭著者 2P/共著者 1P
- ・ 優秀発表および優秀論文の表彰・・・**受賞証明書**  
優秀発表賞：2P、優秀論文会長賞：筆頭著者 4P/共著者 2P、優秀論文奨励賞：筆頭著者 2P/共著者 1P

※活動実施証明書は 2020 年度から新たに運用が開始された「学協会活動等による社会・業界への貢献等の測量 CPD 学習プログラム」の「報告文執筆活動」として証明するものです。

●お問い合わせ：測技協技術委員会 TEL:03-3362-6840

skg\_iinkai【あっとまーく】sokugikyo.or.jp

（【あっとまーく】は@）